

サン介護新聞

第188号
令和7年10月号



厚労省の概算要求34兆7千億円

厚労省は、総額34兆7929億円に上る2026年度予算の概算要求を発表。25年度当初予算比4865億円増で、過去最大を更新。高齢化に伴う社会保障費の増加が要因。

就職氷河期世代を含む非正規労働者らに向けたオンライン職業訓練や、老後を見据えた支援強化に1490億円を計上。年金や医療などの社会保障費は政府全体で4千億円伸びると見込む。医療機関の収入に当たる診療報酬改定や、薬の公定価格改定は金額を示さない事項要求とし、予算編成過程で詰める。社会保障費の圧縮も焦点となる。地域間での医師の偏在は正や看護現場のデジタル技術活用推進には806億円。住み慣れた地域で介護を受けられる環境整備や介護人材の確保には2457億円を盛り込んだ。

最低賃金の引き上げで影響を受ける中小企業への支援など、賃上げに向けた事業には2022億円。賃上げの機運醸成を目指して知事や労使代表が話し合う「地方版政労使会議」の広報経費にも充てる。労働力人口の減少を見据えた人手不足への対応は515億円。

トイレの混雑状況、スマホで確認

トイレ最大手のTOTOは、商業施設や駅にあるトイレの混雑状況を利用者がスマートフォンで確認できるサービスを開始した。汚れや故障で使えないトイレを見つけた際に施設側に通知できる機能も備えた。よく見かける女子トイレ前の長蛇の列が短くなるかもしれない。トイレ設備をインターネットでつなぎ、温水洗浄便座の温度などを施設側が一元管理できるサービスの導入として8月に導入。施設側が追加でサービスを契約すれば利用できる。空いているトイレを見つけては、施設のエントランスなどにある案内掲示のQRコードをスマホで読み込んでサイトにアクセスする。



今月の1枚



「コスモス」

要介護認定者数、初の700万人超

厚労省が公表した2023年度の「介護保険事業状況報告(年報)」で、要介護・要支援の認定者数が初めて700万人を突破した。認定者数は708万人。前年度(694万人)から14万人(2.0%)増え、過去最多を更新。65歳以上の高齢者に占める認定者の割合も19.4%に達し、前年度から0.4ポイント上昇して過去最高となった。要因は高齢化の進展で、とりわけ75歳以上の高齢者が増加したことが大きい。2023年度の介護保険の給付費は10兆8263億円で、前年度から3163億円(3.0%)増加。こちらも過去最高を更新した。

スマホ保険証、9月19日から

厚労省はスマートフォンをマイナ保険証の代わりに使用する「スマホ保険証」による受診を9月19日から順次開始すると明らかにし、準備の整った医療機関で先行する。スマホの読み取りができなかった場合は、専用サイト「マイナポータル」の画面をスマホで示してもらった善後策も設けた。専用の読み取り機器が必要で、設置するかどうかは医療機関の任意とされている。厚労省は購入費を補助し、普及させたい考えだ。

自転車歩道通行、原則青切符なし

道交法改正に伴い、16歳以上が自転車車で交通違反をした際に警察が反則金納付を通告できる交通反則切符(青切符)制度が来年4月に始まる。警察庁は事前に取り締まりなどの考え方を周知する「自転車ルールブック」を作成したと発表。新制度では歩道通行を反則金6千円と定めているが、ルールブックでは悪質な場合を除き、基本的には青切符の対象とはせず、現場での「指導警告」とすると明記。担当者は「制度導入後も、指導や取り締まりの考え方はこれまでと変わらない」

京大がん細胞除去を効率化

体内に蓄積されると、がんなど病気の原因になる不要な細胞の除去を効率化するタンパク質「クランチ」を開発したと、京都大の研究チームが英科学誌に発表した。マウス実験で確認した。がんや、誤って正常な細胞を攻撃する自己免疫疾患などの新たな治療法につながるかと期待できるという。体内にある不要な細胞は、死なずに臓器内で蓄積されると、がんなどさまざまな病気の原因になる。通常、細胞死の後にマクロファージなどの免疫細胞によって「食べられる」「貪食」と呼ばれる働きで除去される。ただ、簡単に死なないことが課題とされていた。研究チームは、死んだ細胞の表面には、免疫細胞に貪食の標的として認識させる物質が現れることに着目

サンメディカルの取り組み紹介！

当社では、訪問時の透明性を図る目的でスマートフォンを使用し、訪問時間・場所の管理をしています。施術者は患者様の目の前で「施術開始」と「施術終了」の操作を行っております。



求人のお知らせ

当社では新しい仲間を募集しています。詳しくはQRコードをチェック！





気温差・寒暖差のある秋の服装の目安は？選ぶときのポイント

季節の変わり目の秋は1日の中でも気温が高かったり低かったり…「暑そう」と思って薄着をしたら夕方になって急に冷え込んだり、「寒いかも」と厚着をしたら日中暑くて耐えられなくなったり・・・服装のお悩みが増える時季です。

服装に頭を悩ます時間を減らすためにも、気温差や寒暖差が大きいときはどのような服装がベストなのかチェックしましょう！

「気温別」おすすめの服装

■25℃未満…長袖シャツ

ちょっぴり風が涼しく感じられて、長袖シャツがあると安心です。

■20℃未満…カーディガン

長袖シャツの上にベストや薄手のカーディガンなど、羽織るものが活躍。

■16℃未満…セーター

日向では暖かさを感じるくらい。ふんわりセーターで身軽にお出かけ。

天気別の組み合わせ例

晴れの場合

・長袖Tシャツ、長袖シャツ、セーター（薄手）

くもりの場合

・長袖Tシャツ、長袖シャツ、ジャケット

■12℃未満…トレンチコート

風が吹くと体が冷えてしまいそう。風を通さないコートで防寒を。

☆天気別の組み合わせ例

晴れの場合

・長袖Tシャツ、長袖シャツ、ベスト、トレンチコート

くもりの場合

・長袖Tシャツ、長袖シャツ、セーター（厚手）、トレンチコート

■8℃未満…冬物コート

「冬」を感じる冷たい空気から、厚手のコートでしっかり体を守ろう。

☆天気別の組み合わせ例

晴れの場合

・長袖Tシャツ、長袖シャツ、ベスト、冬物コート

くもりの場合

・長袖Tシャツ、長袖シャツ、セーター（厚手）、冬物コート

■5℃未満…ダウンコート

手袋や耳あてで肌という肌をしっかりガード。

ダウンなど最大限の寒さ対策を。

☆天気別の組み合わせ例

晴れの場合

・セーター（薄手）、ダウン

くもりの場合

・長袖Tシャツ、長袖シャツ、セーター（薄手）、ダウン



「ウェザーニュース」より参照

気温と服装の対応



「ウェザーニュース」より参照

体温調節が上手くできないと「寒暖差疲労」の原因に！

寒暖差疲労とは、気温差（7℃以上）が大きいと起こりやすくなるもので、体温を調節する自律神経が過剰に働いてしまい、全身倦怠感、冷え症、頭痛、首こり・肩こり、胃腸障害、イライラ、不安、アレルギー（鼻炎症状）などの様々な症状が出てしまう、「気象病」の1つです。気温差・寒暖差による自律神経の乱れを防ぎましょう。



おすすめアイテム！



ストール・マフラー

レッグウォーマー



前日から気温チェックで対策を！

朝、気持ちよく出社するには前日に服装を考えておくのも◎



株式会社サンメディカル
SUNMEDICAL GROUP

(編集・発行)サン介護マッサージ営業部
神奈川県厚木市中町2-1-1 (コールセンター)046-401-1580

営業所 秦野・平塚・厚木・相模原・藤沢・横浜・川崎・大和横浜・沖縄・横浜南

株式会社サンメディカルは「かながわSDGsパートナー(第6期)」に登録されました